



このゆびとまれ通信

つどいの広場このゆびとまれば、
柳川市の子育て支援委託事業です。
〒832-0076 柳川市坂本町 5-1 柳城児童館
TEL/FAX 0944-72-7706



今月は、保育園に入園するお子さんのママよりいただいた手紙を、ご紹介したいと思います。



娘が生後二か月の時に、初めて児童館に行った日のことを、ついこの間のように思い出します。

たたみでゴロンとしてまだ寝返りも打てなかったのに、今では手をつなげば歩けるようになり、1年でこんなにも成長することに、とてもおどろいています。日に日に成長する度に他の子にできて娘にはまだできていないことがある度に悩み、スタッフの方々に相談してアドバイスや前向きになれるお言葉を言ってもらい、「スッキリー」なんてことが数え切れない程ありました。

自分が妊娠中に想像していた子育ては、本当に愛おしくて泣いても寝れなくても全然平気で子供のためなら何でもできる！って感じでした。でも実際出産して子育てをしていくと、最初の頃は昼夜問わず3時間おきの授乳、泣いたらオムツを替えたり、抱っこそのまま寝たり、、、思っていた育児の何倍も大変で可愛いと思いつけられる余裕もなく、ずっと泣き続ける時にはイライラして一緒に泣いた日も何度もありました。私は、子育ては向いていないと思ったり、少しでも離れて自由になりたいと思ったこともありました。

それでも児童館に行けば、いつも明るく迎えてくれるスタッフの皆さんがいて「いらっしゃーい」と言ってくれることでどれだけ救われていたことか、、、

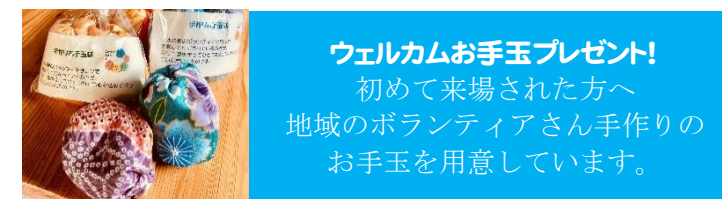
ここに来れば、育児は孤独ではないと気付かせられたし、同じように悩んでいるママ達に話をし、共感しあったり、先輩ママやスタッフの方々に「私はそういうときこうしてたよ。」って話してもらって実際にやってみたらうまくいくことも多々ありました。スタッフの方々がいつも近くにいて、一人でいる時にはさりげなく話に来てくれて、前に話したことも覚えてくれていて「あれ、どうなったー？」って気にかけてくれることもたくさんありましたね。こんなに自分のことを心配し、「娘のことを大事にしてくれる人がここにもいるんだ。」と思うと本当に心強かったです。今でも悩むことはまだまだありますが、少し前向きになれている自分がいま。それはスタッフの方々の持ち前の明るさと心の底からのあたたかさのおかげです。「1人じゃないんだ。」って思わせてくれて、「育児は大変なことばかりじゃないよ。その分嬉しいこともたくさんあるよ。」って教えてくれて、本当にありがとうございます。

これから、もっともっと悩み不安になり、泣きたくなることもあると思います。それでも私には児童館という第二のふるさとのあるので頑張れます！！このようなすばらしい居場所をつくってくれてありがとうございます。スタッフの皆さん、本当に本当に大好きです♡♡

☆裏面にもたくさんのママの気持ちを載せてます☆



6月カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
						1
2 日曜開館 双子ちゃん集まれ	3 振替休館	4	5 ゆりかごセミナー	6	7	8
9	10	11	12 ゆりかごセミナー 横山助産師 相談デー	13 絵本とお話の会	14	15
16	17	18 ベビーマッサージ	19 ゆりかごセミナー	20 伊藤助産師 相談デー	21	22
23 30	24 館内整理日 12:30開館	25 蒲池中広場	26	27 プレママプレパパ 交流会	28 寺田助産師 何でも相談会	29

☆伊藤助産師相談デー

6月20日(木) 13:00~15:00

☆横山助産師相談デー

6月12日(水) 13:00~15:00

ママ自身の悩みや、子どもの発育発達、育児の悩みなど何でもお気軽にお尋ね下さい。身長・体重も計れます。
※助産師相談は当日来館されてから随時受付用紙に記入していただきます。

☆双子ちゃん集まれ

6月2日(日) 10:30~11:30

双子ちゃんの楽しい交流の時間です。

☆寺田助産師母乳・育児・発達・身体何でも相談会

6月28日(金) 10:15~11:45

☆蒲池中ひろば

6月25日(火) 10:30~15:00

蒲池中学校の地域ルームに遊びに来ませんか？
昼休みには中学生との交流があります。

☆絵本とお話の会

6月13日(木) 13:30~14:00

赤ちゃんから大人まで楽しめる絵本の読み聞かせ。季節の歌、手遊びもあるよ！

☆ベビーマッサージ(要予約)

6月18日(火) 10:30~11:30

バスタオル2枚持参・オイル代実費
ママと赤ちゃんの楽しいひとときを…。



このゆびとまれ ~ご利用案内・お問合せ~

対象：概ね0~3歳までの子どもとその家族
利用料：無料 予約もいりません
開館：(月)~(金) 10時~16時
第1(日) 10時~16時<翌(月)休館>
最終(月) 12時半~16時
HP・FB：「つどいの広場このゆびとまれ」で検索
MAIL：tsudoi-yanagawa@etude.ocn.ne.jp



4月から入園したこどもたちのママの気持ちをインタビューしました。。。

仕事復帰に伴い、託児所を利用し始めました。お迎えの時に顔をみるなり泣き出す姿に心が痛みました。数日後、食事やお話の時にきちんと椅子に座れている事を聞きました。「児童館等に行っているのでしょうか？」と。子供が褒められたのと同時に自分がやってきた事も褒められたようでとても嬉しかったです。一週間が経ち今日のはかろうじて泣きませんでした。嬉しいような寂しいような、、これからこんな気持ちの繰り返しなんだろうなと思うと、帰宅後のベッタリに少し付き合っただけでもいいかと思う今日このごろです。 Yくんママ

下の子の出産で、上の子を保育園に預けました。二人同時にみてあげられる自信がなかったので預けたのですが、朝に保育園で泣かれると「三才まで家で見てあげたほうが良かったのかも」と気持ちがゆらぎます。でも私以外にも信頼できる大人が出来ることや友達が出来ることなどで成長につながると信じて、見守っていこうと思います。 Jくん

息子が4月から幼稚園に入園しました。入園してすぐは、毎朝泣いて幼稚園の門で押し問答しながら登園していましたが、最近は少しずつ泣かずに登園できる日も増えてきました。まだ、幼稚園の活動中や帰る前など寂しくなって涙が出る日もありますが、先生が上手く対応して下さっているので、とても感謝しています。あまり幼稚園の事は、息子が話さない限り聞かないようにしていますが、たまに幼稚園で習った歌や手遊びを披露してくれる時間も増えました。毎日帰宅すると、すぐおにぎりやお菓子をたくさん食べて夜も早く寝てしまう姿を見て、幼稚園頑張ってるんだなとせめて家の中ではしっかりコミュニケーションを取ってリラックスさせてあげたいと思いますが、下の娘も甘えたい盛りでなかなか上手いかず、試行錯誤しています。入園前は息子が幼稚園生活を送れるのかとても不安でした。しかし、赤ちゃんの時から泣き虫で甘えん坊でべったりだった息子が一人で幼稚園という集団生活の場に行く、それだけでもすごく成長したと思います。まだまだ泣き虫な息子ですが、親である私は「泣いてもいいよ。ママ絶対に迎えに来るよ。」と抱きしめてあげて、今は息子と先生方を信じて、幼稚園での3年間、息子がどれだけの事を吸収し成長するのかを、とても楽しみにしています。 Mくんママ



入園前は、少し手が離れるので肩の荷が降りる反面、淋しさ、不安、心配もあり複雑な心境でした。入園後は、息子の成長に日々驚かされています。「きっとたくさん刺激を受けてるんだろうな」と見て感じられます。これから色々な事をたくさん経験して園生活を思い切り楽しんでもらいたいと思います。どんなお兄ちゃんになっていくのかとても楽しみです!! Yくんママ

下の子が歩き出してから半年は、走り回る二人を連れての外出が大変で、やっと入園してくれた、、、とほっとしています。いつも一緒だったのでさみしくもありますが、園での様子を話してくれる姿に成長を感じています。

「ママと一緒にいい!」とぐぜり、大変な毎日。児童館で会ったお友だちに助けられ、私自身も情報交換しながら幼稚園ママ一年生として成長の日々です。入園してから家でのわがママが増し、けんかも多いですが、「園で頑張ってる分家では甘えているんだろうなあ。」と広い心で受け止めてあげられるように、毎日自分に言い聞かせてます。 Fちゃんママ

息子は、下の子の出産時でさえ預け保育を経験することなく、3年4ヶ月ずっと私のそばで過ごしました。そんな子が幼稚園に通えるようになるのか、ずっと心配でした。

入園前しばらくは「幼稚園に行きたくない」と泣いていましたが、ある日ふと行く覚悟を決めたようでした。オムツがはずれたのは入園1ヶ月前、立ってトイレできるようになったのは入園2日前。何とかギリギリ間に合った感じです。いざ入園してみると、私の心配をよそに、とても楽しそうに幼稚園に通う姿がありました。ほっとする気持ちもありますが、寂しさもあります。息子は今、周りにあわせるという壁にぶつかっています。失敗を繰り返しながら、一つ一つ壁を乗り越えて、成長していくんだと思います。先生に任せられる分はおまかせし、息子と一緒に私も母親として成長していきたいです。 Tくんママ